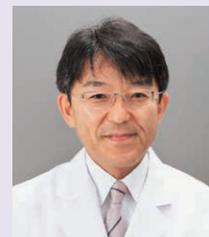


内科 血液内科

病棟 東病棟 14F

外来 外来診療棟A 2F 連絡先 022-717-7730 (外来)

ホームページ <http://www.rh.med.tohoku.ac.jp/index.html>



科長
張替 秀郎 教授

主な対象疾患

- 白血病
- 悪性リンパ腫
- 多発性骨髄腫
- 骨髄異形成症候群
- 再生不良性貧血
- 難治性貧血
- 特発性血小板減少性紫斑病
- 血友病(その他血液凝固異常症)

診療内容

当科では、血液に含まれる成分の異常や血液細胞の異常によって生じる病気、血液疾患を扱っています。病床数は現在33床で、そのうち17床が無菌室、準無菌室の特殊病室であり、宮城県内外から紹介を受け東北地区の中心的病院として先進的な診療を行っています。

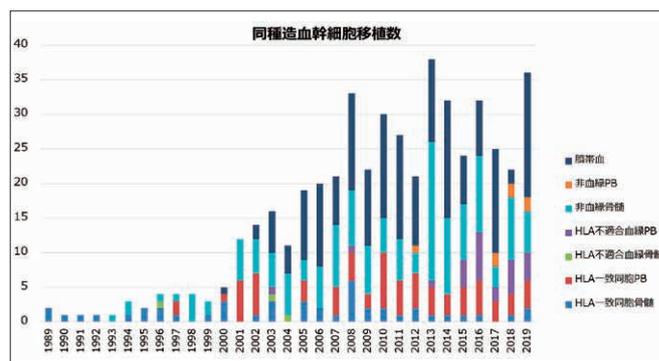
血液疾患の代表的な病気として、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫といった造血器腫瘍や、再生不良性貧血等の造血不全症があります。これらの疾患に対して一般的な治療から最新の治療まで幅広い対応ができるように体制を整えています。特に造血器腫瘍に対しては、分子標的薬や生物学的製剤、さらに必要に応じて細胞治療や造血幹細胞移植を組み入れ、疾患や患者さんの状態に合わせた最善の治療を行うよう心がけています。新薬を用いた治験を数多く行っているのも特徴です。血液疾患は全身に様々な症状を呈する場合がありますが、当院に数多くある他診療科と迅速に連携して治療を進めることも可能です。さらに、日常の診療においても、リハビリテーション科、感染症科、歯科、臨床心理士、栄養科との協力体制を構築し、集学的治療を実施しています。造血幹細胞移植については、非血縁者間移植ができるよう認定を受けた移植施設であるとともに、全国に12施設選定されている造血幹細胞移植推進拠点病院の一つであり、血縁者および非血縁者ドナーからの骨髄移植/末梢血幹細胞移植/臍帯血移植が実施可能な施設です。移植件数は多く、常に東北地区のトップクラスです。また、全国的にも数少ない細胞治療を行うことができる施設でもあります。

診療体制

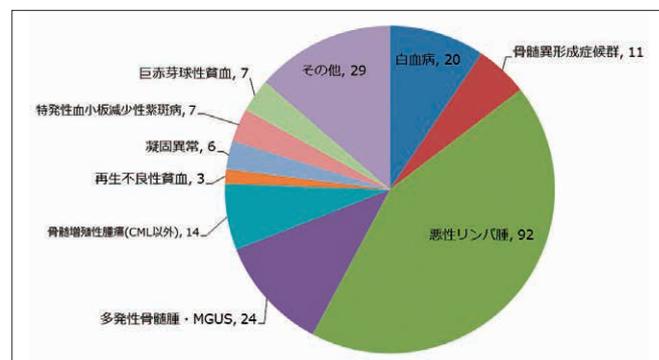
日本血液学会専門医11名、日本造血細胞移植学会認定医4名、日本輸血細胞治療専門医3名が、専門診療にあたっています。当科の新患日は水曜日、金曜日で、新患は完全予約制です。当院の地域医療連携センターを通して予約をお願いします。患者さんの容態、検査結果から急を要すると思われるときはいつでも地域医療センターにご連絡ください。担当医が直接状況を伺い、対応いたします。再来は月曜日から金曜日まで毎日行っています。担当医等の詳細につきましては、病院ホームページ <http://www.hosp.tohoku.ac.jp> をご覧ください。

得意分野

すべての血液疾患に対する治療を行っていますが、大学院としての専門性を生かし、先進的医療の実施に積極的に取り組んでいます。具体的には、造血器腫瘍、造血不全に対する新しい薬の治験を多数行っています。多くの同種造血幹細胞移植法に習熟していること、最新の細胞治療を実施できる施設であることも特徴です。また、多施設共同の臨床試験に積極的に取り組んでいます。白血病に関しては日本成人白血病研究グループ(JALSG)、悪性リンパ腫、骨髄腫に関しては日本臨床腫瘍研究グループ(JCOG)に参加し、多数の臨床試験を実施しています。この他に、宮城県における悪性リンパ腫の調査研究や血液疾患の原因を明らかにするための基礎的研究も行っています。



東北大学病院血液内科 同種造血幹細胞移植数



2018年血液内科新患者数

ご紹介いただく際の留意事項

■当科新患は完全予約制です。当院地域医療連携センターを通して予約をお願いします。患者さんの容態、検査結果から急を要するときは当科外来へ連絡をお願いします。